

令和 8 年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和 8 年 5 月 21 日(木) 18 時 30 分～ 20 時 00 分		
開催場所	美又まちづくりセンター	参加人数	13 人
出席議員	大谷 学、 足立 豪、 柳楽 真智子		
テーマ別に 出た意見	【総務委員会】防災と避難行動計画について ～災害が起きたらどうしますか？自分と家族を守るための行動～ ・ 自主防災組織は整備されているが、住民の防災意識の浸透は十分ではない。 ・ マイ・タイムラインの作成をさらに推進する必要がある。 ・ 防災訓練を通じて危険箇所を確認し、地域で共有することが重要。 ・ 各家庭で最低 3 日分程度の備蓄を行う意識づけが必要。 ・ 高齢者や一人暮らし、身体の不自由な人の状況を日頃から把握しておくことが重要。 ・ 平時からの地域コミュニケーションが災害時の支えになる。 ・ ペット同行避難への対応が課題。 ・ 携帯電話の電波が届きにくい地域では、緊急連絡手段の確保が課題。 ・ 高齢者が避難所へ行かない・行けない実態を踏まえた避難計画が必要。 ・ 段ボールベッドや簡易トイレ用品などの備蓄を充実してほしい。 ・ 地域で災害時の行動を話し合う機会を増やしてほしい。		

	【文教厚生委員会】子どもや高齢者の暮らしの困りごと • 出生数の急激な減少への危機感。 • 放課後児童クラブは整備されているが、今後も継続した支援が必要。 • 学校施設など既存施設を有効活用すべきとの意見。 • 子どもが減少する中で地域の活力維持が課題。 • 通院や買い物の移動手段が不足している。 • 認知機能や運動機能の低下への対応が必要。 • エンディングノートの活用を進めるべき。 • 緊急連絡先を分かりやすく掲示する工夫が必要。 • 高齢者が賃貸住宅へ入居しにくい問題がある。 • 困りごとが発生した際、どこへ相談すればよいか分かりにくい。 • 市役所・社協・民生委員などの役割や連絡先を見える化してほしい。
	【産業建設委員会】100年先に残したい浜田の食 • 干し大根。 • 鯖寿司。 • 鯨飯。 • こんにゃく。 • たけのこなど里山の食材。 • 地域の植物を活用したお茶などの食文化。 • 地域の葉で包むおにぎりなど昔ながらの食文化。 • イノシシなど獣肉料理。 • たくあんなど漬物文化。 • 美又温泉まんじゅうの復活を望む声。 • 地域固有の食文化を記録し、子どもたちへ伝承していくことが重要。

自由意見	【総務委員会】 特になし
	【文教厚生委員会】 ・ 相談支援体制の整理と周知
	【産業建設委員会】 ・ 倒木や草木の繁茂により通行できない道路・通路の整備が必要。 ・ 危険木・支障木伐採事業の見直しや改善

令和 8 年 6 月 1 日 柳 楽 真智子